SIGLOC-online 2020 Summer 参加学生による自己評価・アンケート結果概要

1. 自己評価・アンケートの概要

- SIGLOC-online 2020 Summerプログラム (2020年8月31日-9月11日) の実施にあたり、参加学生に対して、プログラム開始時と終了時に自己評価を依頼
- プログラム終了時に、参加学生に対してアンケート(フィードバック収集)を実施。
- プログラムの目的は「他国の学生とのコラボレーションを通して、課題を"発見するチカラ"や解決策を"創造するチカラ"を養い、その解決策を"実現するチカラ"を持つ人材(ソーシャルイノベーター)を育成する」
- 研修テーマは「COVID-19から見えてきた社会課題に対するユニバーサルな解決策を模索する」

2. 自己評価結果

- 研修テーマに即した12の自己評価項目を設定し、学生に自己評価(1-4の4段階評価)を依頼
- 参加学生24名中、19名が事前・事後両方の自己評価を実施。項目ごとの回答平均は以下のとおり
- 12の評価項目すべてで、事後の評価結果平均値が事前の平均値を上回る結果

#	自己評価項目	事前平均	事後平均	事前・事後比較	変化
1	新型コロナウィルス感染症拡大によって浮かび上がった自 国の社会課題に気が付く	3.05	3.79		+0.74
2	新型コロナウィルス感染症拡大によって浮かび上がった他 国の社会課題に気が付く	2.68	3.53		+0.84
3	自国の課題について (自国のコンテキストに基づいて) 自 国の人に説明できる。	2.79	3.63		+0.84
4	自国の課題について (自国のコンテキストに基づいて) 他 国の人に説明できる。	2.79	3.68		+0.89
5	自国の課題について (他国のコンテキストに基づいて) 自 国の人に説明できる。	2.53	3.58		+1.05
6	自国の課題について (他国のコンテキストに基づいて) 他 国の人に説明できる。	2,53	3.68		+1.15
7	他国の課題について他国のコンテキストに即して他国の人 に説明できる。	2.37	3.47		+1.11
8	他国の課題について他国のコンテキストに即して自国の人 に説明できる。	2.58	3.63		+1.05
9	他国の課題について自国のコンテキストに照らし合わせて 自国の人に説明できる。	2.68	3.68		+1.00
10	他国の課題について自国のコンテキストに照らし合わせて 他国の人に説明できる。	2.58	3.58		+1.00
11	課題についてユニバーサルな解決策を生み出すことができる。	2,50	3.58		+1.08
12	ユニバーサルな解決策が実現するための、自国において受 け入れられるようなコンテキストを創造できる。	2.58	3.42		+0.84

3. アンケート結果

- アンケート形式で学生からのプログラムに対するフィードバックを収集
- 参加学生24名中、22名が回答。質問項目と回答の概要は以下のとおり

分野	質問項目	回答概要
全体の評価 1	2週間の学習で、あなた の社会課題に向き合う姿 勢はどのように変化しま したか。	 ・半数以上の学生が「社会課題や自国・他国で何が起こっているかについてより注意を払うようになった」「広い視野を持って社会課題に向き合い、課題への理解を深めることによって、自国や他国で起こっている社会課題について他者への説明ができるようになった」「自国と他国とのかけになった」と回答。 ・「他国の方がより深刻な社会課題を抱えていることに気をいた」「課題を解決するためにその背景やコンテキストを考えなければいけないことや、課題解決法について、現在だけを考えるのではなく、先を見据えて考える必要性がある」「ソーシャルスキル、観察力、 論理的に考える力や解決策を見つける力、リーダーシップ力などが養えた」「オンラインで他国の学生と共に学び、交流することや友達ができた」との回答もあり。
	あなたの友人や同僚にど の程度SIGLOCオンライ ンを勧めたいですか。	How likely would you be to recommend SIGLOC-online to a friend or colleague? 22件の回答 10.0 7.5 5.0 2.5 0.0 0 (0%) 0 (0%) 0 (0%) 0 (0%) 0 (0%) 0 (0%) 0 (0%) 2 (8) (9%) 0 (0%) 0 (0%) 1 (1%) 1 (
	そう考える理由は何ですか。	下字は65.4で非常に高い評価といえる 方定的な意見: ・社会課題やその解決策について他国の人々との比較をしながら学べた(8人) ・様々な文化間での議論を通して、分析能力やクリティカルシンキング、洞察力や違った視野で物事を見ることができるようになった(6名) ・海外の友達ができた(5名) ・協調学習・チームワークが良かった(5名) ・オンライン上でのプログラムである(4名) ・教員のサポートが充実していた(3名) ・自国の現状況についての振り返りと把握ができた(2名) ・リサーチベースでそのスキル向上になる(2名) ・「雰囲気が良かった」「新しいアプリを学んだ」「プログラムの目的が好ましい」「学びが多かった」(各1名) 改善すべき点: ・「時差による問題」(他のグループメンバーとのコミュニケーションが効率よく取れなかった、同期してタスクを行う難しさ)(7名) ・タスクの説明が不明確であった、タスクの量が多いため話し合いの時間が十分に取れなかった、セッションを終えるのに十分な時間がなかった(3名) ・インターネットが不安定なため協働作業が進めにくい(2

	1	人
		名) ・仕事を持つ人は十分な時間が取りにくい、実際に日本に
		行って学ぶことに比べてオンラインでの協調学習では劣る
		部分があることを指摘する意見もあった。
参加理由・期	 1) あなたはなぜ	お方がめることを指摘する思見もめった。 1) 社会課題についての知識を増やすこと(特にCOVID-19に
│参加理田・朔 │待・準備	SIGLOCオンライン	おける課題についての他国の人々から学びたい)(8名)、
1寸 午 1開	に参加しましたか。	海外の人々との交流や意見交換などから学ぶことへの興味
	に参加しよしたが。	(今海外に行けないが故に、このプログラムで海外の人た
		ちと触れ合う機会を持ちたい)(8名)、SIGLOC-online
		のプログラムがどういったものか興味があった・ただ単に
		面白そうだから (5名)、新しい経験をしたい(4
		名)、日本や日本文化が好きだから(3名)、 協働作業が
		好き・ソーシャルスキル向上のため(3名)、余暇をプロ
		ダクティブに過ごしたい(3名)
	2) SIGLOCオンライン	2)様々な国におけるCOVID-19下での社会課題や対応策など
	で、当初は何を学ぼ	を他国の学生との話し合い等を通じて学びたい(14名)、
	うと思っていました	インタラクティブに楽しく活動したり、友達を作ったり、
	か。	ソーシャルスキルを向上させたい(6名)、 クリティカル
		シンキング、リーダーシップカ、責任感の強化 などのスキ
		ルの向上をしたい、ソーシャルイノベーションに関して学
		びたい、英語能力を伸ばしたい(各1-2名)
	コースに参加する前の準	・半数以上の学生が、適切であり分かり易かったと回答。応
	備(応募手続き・事前課	募手続きも半数弱が分かり易いと回答。事前課題のMy One
	題・プレコースガイダン	Slideが良かったという意見があった。
	ス・オリエンテーショ	・事前課題はこれから一緒に学習する仲間を知るため、ま
	ン)に関してのコメント	た、セッションがどのように流れるのかなどの予備練習の
	はありますか。	ようで良い環境作りになったと回答する学生がいる一方
		で、十分な時間がなかったという意見もあった。
		・オリエンテーションが有益で役に立ったものの、学生の参
		加や交流が十分になかったことを指摘する学生もいた。
実施期間	│ コースの実施期間として │ 適切な長さを選んでくだ	Choose the most appropriate one for the program length (including weekend activities).
	適切な長さを選んでくた	
		less than a week 1 week 10 days 2 weeks more than 2 weeks others
		lu -
		5
		Length
		21名が回答(内2名複数回答)
		2週間以上7名 (紫)、2週間10名 (緑)、10日間4名 (オレン
		ジ)、1週間2名(赤)
実施時期	あなたの学校の生徒がこ	Choose the convenient month(s) for the students in your school to participate in this kind of
	のプログラムに参加する	program. You can select more than one.
	際に、最も好ましい月を	
	選んでください。	January February March April May June September 4 1/2
		5 —
		o Month
		MONIN
		複数回答あり。6月、9月、12月の希望が多い。

オンライン・ ソフトウェア

他国に渡航する留学・研修に比べて、オンライン で行う学習の利点・欠点 は何ですか。

利点:

- ・コストがかからない・節約できるという意見が多い。
- ・インターネットのアクセスさえあれば、どこででも好きな時間に学べる、柔軟性がある(仕事や学校を欠席しなくてもいい等含)、便利、心地よく家で学べるなど、オンラインプログラムの柔軟性が述べられている意見も多かった。
- ・人々と連絡をとる新しい方法 (新しいアプリの使い方等) の習得、十分な時間を使って自分の考えを書いてから他の 人々と意見交換ができる(ストレスが少ない状態で英語を 使っての意見交換ができたこと) をあげた学生もいた。

欠点:

- ・インターネット接続が悪い状況での学習・グループワーク の困難さや学習効果への影響、ネット接続のためのコス ト、実際に他の学生と対面していないのでコミュニケー ションが困難、友達になりにくいなどの意見が多数。
- ・複数の学生が、時差があるが故に、会合や話し合いの時間 調整の困難、学生同士のコミュニケーションの困難がある ことを指摘。
- ・実際に留学先で出来得る学生同士の交流や現場での経験の 欠如についても指摘あり。
- ・「カメラの使用に関して、自分のグループメンバーが見れなくて残念」「各自が違った場所で学んでいるので学習に献身的になり難くグループ学習の質が下がる」「オンラインでは偽装して自分の代わりに別人がワークする可能性もある」といった意見もあった(各1名)。

実施にあたり、コミュニケーション環境や使われたソフトウェアに関して、困難だったことや改善の必要性があると思ったことを教えてください。

" Zoom

- (+): 問題なく使用できた・良かった(10名)
- (-): 時々不安定: インターネット接続が悪い場合は音声が切れて理解できない / Google Meetの方が安定していて良い/通信状況が悪い人もいるのでビデオ会議を短くして欲しい/チャットの方がバーチャル会議より効果的

Slack

- (+): 良かった・便利 (9名)
- (-): 他の国では余り知られていないので、新着メッセージなど のチェックの仕方が分かりにくかった/事前のガイダンス で、Slackの使い方紹介をして欲しい

Google Drive

- (+): 問題なく使用・良かった (8名) / これからオンライン上で 共同作業をする時に是非使ってみたい (1名)。
- (-): 全員がオンライン上で編集できない場合もあるので、MS ワードの方が良い
- ・アプリ全般について

電話機能がついているアプリの使用を希望

・コミュニケーション環境

時差のためスケジュール調整が困難だった、いつ何をするかが曖昧、主催者がグループ会合の時間を設定してそれが適切に行われているかなどのチェックをして欲しい等のコメントが寄せられた。

インターネット接続に関して、従量課金制を使用した場合、かかった経費のおよその額はいくらですか。

- ・ 半数以上の学生は、大学のWIFIやインターネット環境、無料WIFI等、課金制を使わないシステムを利用(16名)
- ・ 主にザンビアの学生が従量課金制の通信を利用。個人差があるが、概ね1名につき200円-1000円程度を使用

セッション1・ 2	セッション1の作業について、どの程度満足しましたか(内容およびタスク)。	Did you feel satisfied with overall work on Session 1 (contents and tasks)? 20 15 10 5 0 (0%) 1 (4.5%) 3 (13.6%) 1 2 3 4 5 平均値は4.64 (5段階評価) であり、セッション1については、非常に高い満足度を得ている。
	セッション2の作業について、どの程度満足しましたか(内容およびタスク)。	Did you feel satisfied with overall work on Session 2 (contents and tasks)? 22件の問答 10.0 7.5 5.0 2.5 0 (0%) 2 (9.1%) 2 (9.1%) 0.0 1 2 3 4 5
	セッション1と2の内容や 分量についてのコメント を書いてください。	平均値は4.09(5段階評価)と概ね高い満足度を得ているが、セッション1に比べると低い回答が多い。 セッション1の内容と分量については、ほぼすべての学生が適切と評価。セッション2については、多くが内容は適切だが、指示が明確でない、または分量が多く時間が不足とした者が22名中7名見られた。
カルチャー セッション	カルチャーセッション(My One Slide・学生が計 画した活動・写真&クイ ズ・カルチャーセッショ ン)について、どの程度 満足しましたか。	Did you feel satisfied with Cultural Activities (My One Slide, students' organized program, photo sharing, quiz and Cultural Session)? 22 件の回論 10.0 7.5 5.0 2.5 0 (0%) 1 2 3 4 5
	カルチャーセッションに ついてのコメントを書い てください。	平均値は3.73 (5段階評価)でやや高い満足度であるが、回答分布からは満足度に差があることが伺える。 週末の活動、カルチャーセッションについては、楽しめたと回答した学生がほとんど。一方で、My One Slideが食品に偏っている、カルチャーセッションの参加者が少ない、セッション中に学生どうしがやり取りする時間が少ないというコメントがあった。
セッション3・ 4・ファイナル セッション	セッション3の作業について、どの程度満足しましたか(内容およびタスク)。	Did you feel satisfied with overall work on Session 3 (contents and tasks)? 10.0 7.5 5.0 2.5 0.0 1 2 9(40.9%) 1 2 3 4 5 平均値は4.14 (5段階評価) と概ね高い満足度であるが、3点をつけた学生も3名いる。

	セッション4(および	
	セッション4(あよび ファイナルセッション)	Did you feel satisfied with your contribution on Session 4 (and final session)?
	への自身の関与にどの程	22件の回答
	への日牙の関サにとの性 度満足しましたか。	10.0 (45.5%)
	没両定しましたか。	7.5
		5.0
		5 (22.7%)
		2.5
		1 2 3 4 5
		- 東カはは400~(550吹き)で、で無ち言い洪日時も日ダーマいて
		平均値は4.25(5段階評価)で概ね高い満足度と回答しているが、2点や3点をつけた学生が7名いる。
	7-7-14-5-2-5-5	が、2点や3点をプリだ子生が7石いる。
	ファイナルセッションで	Are you interested in continuous collaboration work(s) proposed in the final session (if any)?
	提案された 今後の協働作	20 件の回答
	業について 興味がありま	10.0
	すか。	7.5
		7 (35%)
		4 (20%)
		0 (0%)
		0.0 1 2 3 4 5
		 平均値は <mark>4.25</mark> (5段階評価)と高い興味が示されたが、協働作
		業の案はなかったため、期待を表していると考えられる。
	セッション3と4、ファイ	ユニバーサルな解決策を考慮するという内容やグループで1枚
	ナルセッションの内容や	ロシートに取り組む方法を多くの学生が好評価している。た
	分量についてのコメント	だし、22名中9名が、作業が明確でなかった、またはより多く
	を書いてください。	の時間が必要であると回答した。
グループ	各セッションを行う際	Original Section Color
770	に、グループのメンバー	Did you have enough interaction with your group members to complete each session? 22 നത്രങ്
	と十分なやり取りができ	22110000
	ましたか。	8 (36.4%) 8 (36.4%)
	0,0,2,0	6 (27.3%)
		4
		2
		0 (0%)
		1 2 3 4 5
		平均値は3.91(5段階評価)
		やや高い満足度である。
	グループ編成やグループ	グループメンバーを固定したほうが内容を深く検討できると
	作業についてのコメント	の意見が1名からあったが、その他は グループがセッションご
	を書いてください。	とに変わることを肯定的に評価している。 <mark>いろいろな学生と</mark>
1		<mark>の協働を楽しんだ</mark> という意見が大半であるが、それだけによ
		り多くの時間を協働作業に当てたかったことが理解できる。
1	グループリーダーの責	グループリーダーの仕事は明確に示されており、リーダーの
	任・役割についてコメン	役割をすることで自己の能力に気づいた学生もいる。リー
	トを書いてください。	ダーの素晴らしい仕事に感謝する意見がある一方で、リー
		ダーが役割を果たせないことでタスクが進まなかったグルー
		プもあり、事前にリーダーを希望する学生を募るなどの提案
		もあった。

## +₽ =	タカッションのセニは四	
教員・指示	各セッションの指示は明	Did you have clear instructions for each session? (i.e. Session Guide, Worksheets)
	確でしたか(セッション	22 件の回答
	ガイドおよびワークシー	8 8 (36.4%)
	F) 。	6 (27.3%)
		4
		0 (0%)
		0 1 2 3 4 5
		亚拉体(12.00 (5.50))
		平均値は <mark>3.86</mark> (5段階評価)
		平均値やや高い結果であるが、中程度とした回答が最も多
		く、一定の割合で指示が明確ではなかったことが示唆され
		る。
	教員からは適切な支援が	
	受けられましたか。	Did you have good support from teaching staff? 22 നമേര്
		20
		17 (77.3%)
		10
		5 0 (0%) 0 (0%) 1 (4.5%) 4 (18.2%)
		0 1 2 3 4 5
		平均値は4.73 (5段階評価)
		非常に高い評価である。
	教員とのやり取りについ	すべての学生が 教員の指導や支援を高く評価 している。きめ
	てコメントを書いてくだ	細かなコメントや励ましの言葉が感謝されている。それだけ
	さい。	にプログラムの中に、教員と学生の交流時間が欲しいとの意
		見があった。
人はの証用の		
全体の評価 2	SIGLOCオンラインから	すべての回答がポジティブな言葉である。
	あなたが得たものを一言	「教育的」「有益だ」「価値がある」「知識が豊富」「楽し
	または一文で表わしてく	い」「目からウロコ」「フレンドリー」「協働的」「国際的
	ださい。	なつながり」「素晴らしい経験」 <mark>「COVIDでもたらされた最</mark>
		<mark>もよいイベント」</mark> 「私たちは皆同じところと違うところがあ
		る」等
	あなたがSIGLOCオンラ	1) 課題把握と解決策を考える能力、2) グループで考えるこ
	インで得たものは何です	との良さ、3) 社会課題やその解決策を考えた経験や能力 、4
	か。)他国の実情とそれを知ろうとする態度、5)友人や他国との
	7. 3	ネットワークがあげられた。
	SICLOCTY = 11.5h	1) タスクに比べて割り当てられた時間が少なかったこと、2
	SIGLOCオンラインで作業をよる際に共党しまって	
	業をする際に苦労したこ)時差の克服、3)学校の授業との並行作業、4)ネット接続
	とは何ですか。	(特にアフリカの学生)、があげられた。
	その他、何かコメントが	多くの学生が素晴らしい経験だったと高く評価 。それだけ
	あれば書いてください。	に、他チームの学生や教員ともっと交流をしたかったという
		意見もあった。

4. その他

● 自己評価、アンケートと共に、BEVIを実施